

台風10号に関する知事メッセージ

台風10号は九州に上陸し、東に向きを変えて、週末から来週にかけて関東に接近してくる予想となっています。

神奈川県内はすでに、南から吹き込む雨雲で大雨になっており、広い範囲で大雨警報が発表されています。降り始めからの累積雨量も県西部では300mmに迫る地域もあり、土砂災害警戒情報を広い範囲に発出しています。

この大雨は本日（30日）も続き、台風の速度が遅いため、影響は来週初めにかけて続く可能性があります。

土砂災害や河川の洪水への強い警戒が必要です。

県は、第一次災害対策本部を設置し、災害発生に備えるとともに、国や市町村と調整し、災害救助法の適用の手続きを順次進めています。

県民の皆さんには、市町村が公表しているハザードマップで、自宅や勤務先などの洪水や土砂災害の危険度がどの程度あるのか確認していただき、気象情報や県・市町村から自治体からの情報を確認し、危険な場所にいる場合は、速やかに安全な場所に避難してください。

危険が迫り、避難場所に移動するのが危険な場合は、自宅の上層階に移動するなど、身を守る行動をお願いします。

「自分だけは大丈夫」「これまで大丈夫だったから今回も大丈夫」と思わず、危険を感じたら早めの避難行動をお願いします。

くれぐれも急な崖地、増水した河川や用水路など、危険な場所には近づかないようにしてください。

令和6年8月30日

神奈川県知事 黒岩 祐治